



2018年度名古屋音楽大学 音楽療法学科公開講座

児童養護施設での音楽療法の意味： ノルウェーの現状より

ノルウェーにある児童養護施設での私の働きについて、ケースごとに紹介しながら、コミュニティ音楽療法、リゾース志向の音楽療法理論に結びつけて話していきたいと思っています。沢山のビデオを見せたいと思っているので楽しみにしててください！どうしてこの働きをしているのか、この子供にとって音楽療法はどんな『意味』があったのか、など学生の皆さんと一緒に考えていけたらと思っています。

<日時> 2018年6月26日 (火)

午前10時40分から午後12時10分

<場所> 名古屋音楽大学奏楽館 C301

(名古屋市中村区稲葉地町7-1)

<料金> 無料 (一般の方も入場可)

講師：フェーネス・マナ

ノルウェー人の父親と日本人の母親のもと、日本で生まれ育つ。ノルウェーで音楽療法士になる為、18歳で単身ノルウェーに移住、語学勉強を始める。

ノルウェーのベルゲン大学、グリーグ・アカデミーにて音楽療法学科を専攻し、**2015年**に音楽療法修士学を取得。現在は音楽療法士としてノルウェーのトロンハイム児童養護施設で働いている。

